

育児休業取得状況報告書

【企業担当者記載欄】

1	企業名	株式会社C B Cビップス
2	貴社の取組状況について	
(1)	男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景	<ul style="list-style-type: none">・ 本人から事前に報告があった・ 女性の取得実績はあるが男性はなかった為、改正後対象者が現れた時には積極的に働きかけようと考えていた
(2)	男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組	<ul style="list-style-type: none">・ 育児休業規程の改定・ 社員全員が出席する会議にての内容説明、周知
(3)	取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点	<ul style="list-style-type: none">・ 課題： 少人数の交代勤務のため夜勤の交代要員の確保・ 課題： 出産日が予定より大幅に変わった場合の勤務体制の確立・ 工夫： 事前に取得者以外の社員へ協力や理解の呼び掛け・ 工夫： 出産予定日が変わっても勤務体制に影響（夜勤の交代）が出ないように、休業取得日の前後の勤務から夜勤を無くし、急な夜勤交代が発生しないような勤務体制とした
(4)	取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと	<ul style="list-style-type: none">・ 取得者と引継者が事前にミーティングを行い、業務内容などを確認・ 顧客に確認の上、可能な範囲で休業期間を避けた作業スケジュールを立てた
(5)	定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください	<ul style="list-style-type: none">・ 今回の取得者によかった点、困った点をヒアリングし対応策を考え、より現実的なアドバイスができるようにする

【対象従業員記載欄】

1	育休取得期間	通算14日
2	育児休業の取得について	
(1)	育児休業を取得したきっかけ	<ul style="list-style-type: none">・ 労務担当部署より育児休業の勧めがあった為・ 第3子という事もあり妻の負担を少しでも減らしたいと考えていた為
(2)	育児休業を取得して良かったこと	<ul style="list-style-type: none">・ 妻の負担を軽減することが出来たことと妻が喜んでくれたこと・ 第1子、2子も含めて妻一人ではなく二人でケア出来たこと
(3)	育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点	<ul style="list-style-type: none">・ 案件ごとにマニュアルの作成、後任との事前の打ち合わせを行い円滑に引き継げるようにした・ 協力会社には育休をとる旨を伝え、直接後任を紹介した
(4)	育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること	<ul style="list-style-type: none">・ 情報共有の重要性を再認識した為、これまで以上に部内での話し合いが増え仕事がしやすくなった・ 急に休むときでも情報を共有しているため頼みやすくなった
(5)	これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス	<ul style="list-style-type: none">・ 取得について悩んでいる方は可能であれば取得を勧めます。妻の苦労を実際に同じ空間で知る、感じる事は大事ですし初期の育児時間はかけがえのない物と思います。仕事の代わりは居ても父親の代わりは居ません。